

平成23年度 地域産業復旧・復興支援事業（Bタイプ）

岩手県機械金属工業協同組合連合会

岩手県機械金属工業協同組合連合会、社団法人岩手県工業クラブ（岩手県）



「東日本大震災復興支援活動事業」

【事業目的】

東日本大震災からの地域経済の復旧復興に向けた支援活動を関連の深い業界団体と共同で下記の事業を行う。

- 1.被災企業からの要望のある生産設備機会・溶接機・工具のほか、業務に必要な事務机・椅子等の確保と提供。
- 2.今後の支援の有り方について検討するため、過去に被災経験のある先進地「神戸」を視察するとともに、当時の支援活動を行った関係機関と意見交換を実施。

【事業実施状況】

- ①復興支援委員会を構成し、当該事業の実施計画等について種々協議を行った。
- ②平成24年1月23日支援事業活動について、知事懇談会開催の中で報告を行った。
- ③岩手県内陸部の企業から旋盤1台の提供申し出があり、希望する大船渡市の企業へ送った。
- ④首都圏の大手企業から工場移転に伴い、事務机と椅子1,000個の提供申し出があり、岩手県沿岸地区の商工会議所、支援機関等に要望を取った結果、約300個の希望があり、沿岸地区毎に要望数をボランティアによるトラック輸送を行い、復旧を目指す被災企業の事業再開に協力できた。

【成果・今後予想される事業効果】

被災された地域並びに企業が一日も早い地域経済の回復が求められる中、産業の振興をはかる必要があり、特にものづくり企業の事業再開が最も大切である。

そうした中、被災した中小企業の中にはゼロからのスタートを余儀なくされたが、今回の支援活動により県内をはじめ北海道から九州までの企業や団体から支援物資や情報の提供を受け、震災後数カ月で事業再開を果たした企業もあり、地域の再生に繋がっている。

北海道から九州までの広域連携の下に徐々にではあるが地域産業の復旧復興ができたことは、東北の発展には大きな力となった。

今回の支援活動だけで終わりとせず、この広域連携を強め、地域間交流を積極的に促進することにより絆を深め、新たに人・物の交流や観光を通して東北の産業の活性化に繋がることが期待される。